Scala製 プロダクトの Javaバージョン戦略

2018-10-24 Wed. @yoshiyoshifujii

自己紹介

- Yoshitaka Fujii @yoshiyoshifujii
- ChatWork株式会社 (2ヶ月)
- Scala関西 Summit スタッフ
- Scala歴 4年
- Contributed to Akka
- chatwork/akka-guard
- 🍣 🍶







Agenda

- 1. JDKの新しいリリース・モデル
- 2. ScalaのJava対応状況
- 3. 選択肢

オラクルは2017年9月、JDKの提供サイクルとライセンス方式に関して、新たなリリース・モデルを発表しました。 これらはJDK 9より一部が適用され、2018年9月に公開予定のJDK 11で完全移行します。 新リリース・モデルはJDKの過去のリリース・モデルの課題を解決したものであり、ユーザーにより多くのメリットをもたらします。

https://www.oracle.com/technetwork/jp/articles/java/ja-topics/jdk-release-model-4487660-ja.html

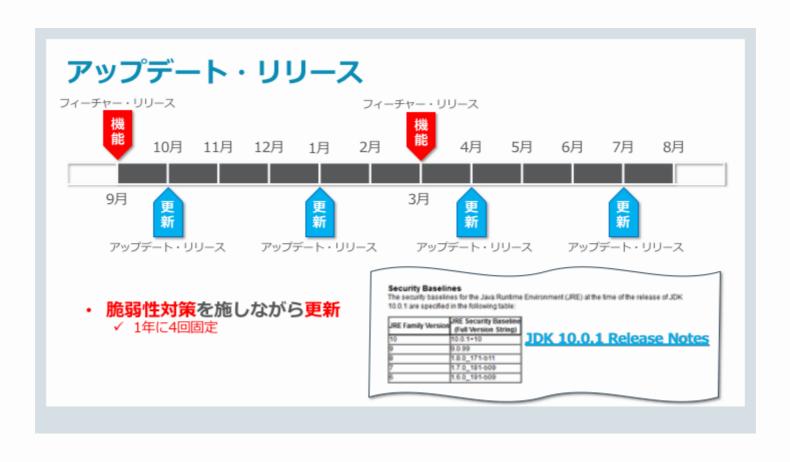
年6回の定期リリース・サイクル

- 新機能が追加される6カ月に1回のフィーチャー・リリース
 - 。 毎年3月、9月
 - 。 従来の「メジャー・リリース」という呼び名から
 - 新しく「フィーチャー・リリース」に変更
 - 。 JDKの正式なバージョン番号も上がっていく
 - 。 JDKを短期間で定期的に更新していくことを重視したサイクル
 - 従来のように新バージョンで一挙に多数の機能が追加されるようなことはない
- 脆弱性対策などを施したアップデート・リリースを1年に4回
 - 毎年1月、4月、7月、10月

無償アップデートの終了時期と有償サポートの提供

- オラクルがビルドした公式OpenJDKバイナリは、新バージョンがリリースされたタイミングで旧バージョンの更新を終了
- 無償版を利用するユーザーは、新バージョンに移行することでJDKを引き続き無償で更新できる
- 特定バージョンでJDKの更新を継続したいユーザーには、JDK 11から3年ごとにLTS 指定されるフィーチャー・リリースに対してOracle JDKバイナリを有償で提供

1年に6回リリースされるオラクルの公式OpenJDKバイナリ



オラクルの公式OpenJDKバイナリは6カ月でアップデートを終了

Oracle の Java の商用サポート期間

https://www.oracle.com/us/assets/lifetime-support-middleware-069163.pdf

2018年5月時点

リリース	提供開始 (GA)	Premier サポート終了	Extended サポート終了	Sustaining サポート
Java SE 5.0	2004年 5月	2011年 5月	2015年 5月	あり
Java SE 6	2006年12月	2015年12月	2018年12月	あり
JRockit 6	2009年 6月	2015年12月	2018年12月	あり
Java SE 7	2011年 7月	2019年 7月	2022年 7月	あり
Java SE 7 Deployment Technology		2016年 7月	設定なし	あり
Java SE 8	2014年 3月	2022年 3月	2025年 3月	あり
Java SE 8 Java Web Start		2022年 3月	2025年 3月	あり
Java SE 8 <mark>Java Plug-in</mark>		2019年 3月	設定なし	あり
Java SE 9 (non-LTS)	2017年 9月	2018年 3月	設定なし	あり
Java SE 18.3 (10) (non-LTS)	2018年 3月	2018年 9月	設定なし	あり
Java SE 18.9 (11) (LTS)	2018年 9月	2023年 9月	2026年 9月	あり

注意: Deployment Technology: Java Plug-in と Java Web Start

オラクルは2017年9月、JDKの提供サイクルとライセンス方式に関して、新たなリリース・モデルを発表しました。 これらはJDK 9より一部が適用され、2018年9月に公開予定のJDK 11で完全移行します。 新リリース・モデルはJDKの過去のリリース・モデルの課題を解決したものであり、ユーザーにより多くのメリットをもたらします。

https://www.oracle.com/technetwork/jp/articles/java/ja-topics/jdk-release-model-4487660-ja.html

オラクルは2017年9月、JDKの提供サイクルとライセンス方式に関して、新たなリリース・モデルを発表しました。 これらはJDK 9より一部が適用され、2018年9月に公開予定のJDK 11で完全移行します。 新リリース・モデルはJDKの過去のリリース・モデルの課題を解決したものであり、ユーザーにより多くのメリットをもたらします。

https://www.oracle.com/technetwork/jp/articles/java/ja-topics/jdk-release-model-4487660-ja.html

オラクルは2017年9月、JDKの提供サイクルとライセンス方式に関して、新たなリリース・モデルを発表しました。 これらはJDK 9より一部が適用され、2018年9月に公開予定のJDK 11で完全移行します。 新リリース・モデルはJDKの過去のリリース・モデルの課題を解決したものであり、ユーザーにより多くのメリットをもたらします。

https://www.oracle.com/technetwork/jp/articles/java/ja-topics/jdk-release-model-4487660-ja.html

もうはじまってる!

ScalaのJava対応状況

ScalaのJava対応状況

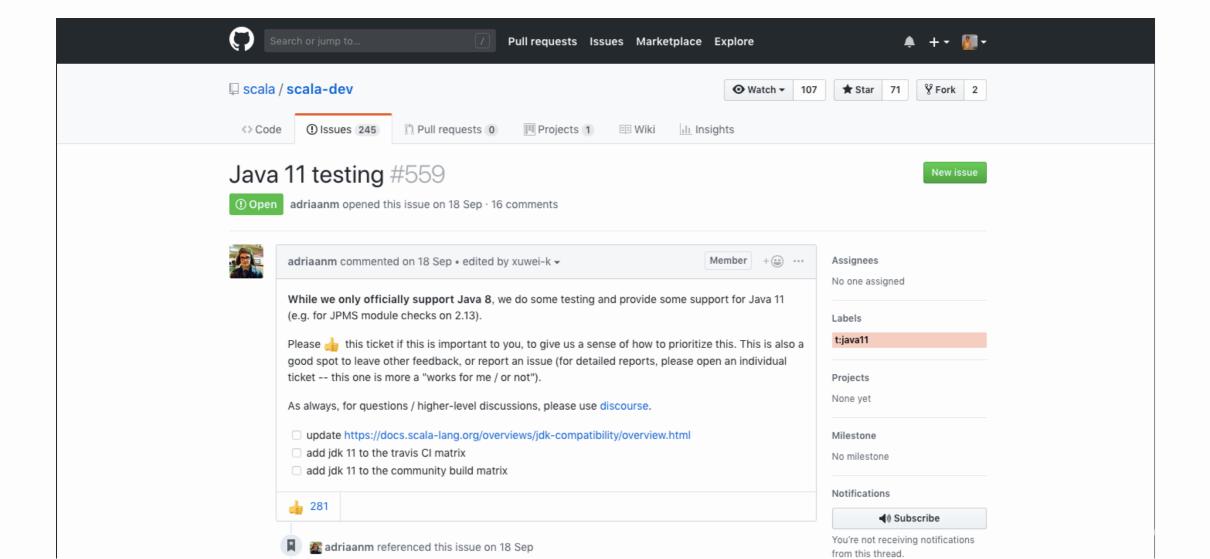
Version compatibility table

This table shows the first Scala release in each series that works with each JVM release.

JVM version	Minimum Scala versions
9, 10	2.12.4 ¹ , 2.11.12 ¹ , 2.10.7
8	2.12.0, 2.11.0, 2.10.2
7	2.11.0, 2.10.0
6	2.11.0, 2.10.0

https://docs.scala-lang.org/overviews/jdk-compatibility/overview.html#version-compatibility-table

ScalaのJava対応状況



選択肢

Use Markdown to write your slides. Don't be afraid, it's really easy!

Use Markdown to write your slides. Don't be afraid, it's really easy!

Making points

Look how you can make *some* points:

Use Markdown to write your slides. Don't be afraid, it's really easy!

Making points

Look how you can make *some* points:

• Create slides with your favorite text editor

Use Markdown to write your slides. Don't be afraid, it's really easy!

Making points

Look how you can make *some* points:

- Create slides with your favorite text editor
- Focus on your **content**, not the tool

Use Markdown to write your slides. Don't be afraid, it's really easy!

Making points

Look how you can make *some* points:

- Create slides with your favorite text editor
- Focus on your **content**, not the tool
- You can finally be productive!

There's more Syntax highlighting

You can also add code to your slides:

```
<div class="impact">Some HTML code</div>
```

CSS classes

You can use shortcut syntax to apply SOME Style!

...or just HTML if you prefer.

And more...

12-column grid layout

Use to the included **grid layout** classes to split content easily:

Left column

- I'm on the left
- It's neat!

Right column

- I'm on the right
- I love it!

Learn the tricks

See the wiki to learn more of what you can do with Remark.js